

【試合結果】

女子 決勝トーナメント		3位決定戦	
日時	平成30年3月25日(日)		12:10 ~
会場	白石区体育館Bコート		
結果	●	5 - 13 13 - 13 18 - 8 9 - 14 OT	○
	札幌 2年生		45
審判	主審 佐藤 陽子		副審 相楽 典子・水嶋 星陽

第36回北海道ジュニアオールスターバスケットボール大会



【ボックススコア】

札幌		2年生						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	渋谷 凜	×	6		3		4	2
5	稲船 遥香	/	4		2			1
6	浅野 ひなた	/	0					
7	岩渕 耶々子	×	3	1			1	
8	佐伯 千聡	/	0				2	1
9	佐藤 莉音	/	7		2	3	4	2
10	篠原 莉音	×	2		1		2	
11	瀬戸 彩捺	×	6		3			
12	高橋 瑠奈	/	2		1		3	
13	内藤 紫瑛	/	0				2	2
14	西藤 さとり	/	0				3	
15	新田 杏樹	/	2		1			
16	野村 悠里	/	8		3	2	3	1
17	前田 ひまわり	/	5	1		2	1	2
18	森田 奏	×	0				2	1
HC	山崎 由紀子							
合計			45	2	16	7	27	12

旭川		2年生						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	森 野乃花	/	3			3	1	2
5	板谷 彩菜	×	6		3		2	1
6	西出 千恵	×	2		1		4	1
7	小坂橋 李帆	/	6		3		1	1
8	中港 未央	×	0				2	
9	山田 鈴奈	/	9	1	2	2	6	
10	小坂 理緒	×	8		4		3	1
11	荒田 乃愛	/	7	1	2		5	
12	井上 颯希	DNP	0					
13	井澤 萌華	×	3	1				1
14	堤 朱生	DNP	0					
15	服部 亜子	/	0					1
16	今井 梨菜	/	4		2		2	3
17	梅田 佳乃	DNP	0					
18	高橋 禎加	DNP	0					
HC	愛澤 純一							
合計			48	3	17	5	26	11

出場 ×:スターター /:途中出場 DNP:出場なし
 得点 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー

【選評】

第1Q 札幌#4 #7 #10 #11 #18、旭川#5 #6 #8 #10 #13
 札幌オールコートマンツ、旭川ハーフコートマンツでスタート。札幌、旭川共に外からのシュートを果敢に狙う。旭川#10の Cuttingで先制点。その後、両者粘り強いディフェンスで得点が伸びない時間帯が続く。しかしその後、旭川は#13のスリーポイント、#5のジャンプシュートで連続得点、負けじと札幌#7のスリーポイントシュートと激しい攻防が続き、13-5旭川8点リードで終了。

第2Q 札幌#8 #9 #14 #15 #17、旭川#4 #7 #9 #11 #16
 点差を詰めた札幌は序盤鋭いドリブルやインサイドで体を使ったプレーを展開するも旭川のディフェンスに遮られ得点が取れない。札幌#17のジャンプシュート、3Pが決まるも、旭川は#7のインサイドプレーを中心に得点を重ねる。ここで札幌タイムアウト。その後もシーソーゲームが続き26-18旭川8点リードで前半を終了した。

第3Q 札幌#5 #6 #7 #11 #16、旭川#5 #6 #10 #11 #16
 開始直後、札幌#5のインサイドプレー、#16、#11のドライブで連続得点し同点に追いつく。旭川たまたまタイムアウト。その後も札幌はオフェンスリバウンドやダブルチームを仕掛けるディフェンスで激しいプレーを展開。旭川も、Cuttingプレーやドライブをうまく使い得点を重ね反撃。激しい攻防が続いた第3Qは、36-34札幌2点リードで終了した。

第4Q 札幌#8 #12 #15 #16 #17、旭川#5 #9 #10 #11 #16
 旭川は、#11を中心に得点を重ねる。札幌は、激しいディフェンスを続けるも、ミスが続きチャンスをうまくものにできない。旭川#5がゴール下での力強いシュートを決めるなど得点を重ね、残り1分5点のリード。札幌たまたまタイムアウトを取るも、旭川の勢いは止まらず、48-45で旭川が勝利をおさめた。